

# ●地域経済を支える中小・ベンチャー企業の発展支援と下支え

中小企業の経営の安定、向上を図り、地域の経済力を高めるため、金融支援や産業支援機関等による経営支援、技術・研究開発支援、人材育成など、企業ニーズに即した事業を推進します。また、未来の京都を担う有望な中小・ベンチャー企業等の発掘から育成まで、一貫した支援策を展開します。

## 1 活力ある産業活動への支援

### 【重点事業】

地域を支える中小企業の体質強化事業：960万円〔中小企業振興課・伝統産業課〕

- 地域を支える中小企業の体質強化事業
 

改革意欲のある業界を対象に、中小企業診断士等による調査等を含めた業界診断を実施し、業界の現状や今日的課題について詳細に把握することにより、本市の効果的な産業政策（下支え支援）を立案するとともに、企業経営の変革を通じた業界の活性化と事業継続の促進を目指します。
- 和装分野に従事する事業者・職人に関する実態調査
 

西陣織・京友禅及び丹後織物の事業者・職人を対象とした実態調査を行い、今後の効果的な振興施策の検討につなげます。

中小企業経営支援体制の強化：7,200万円〔中小企業振興課〕

平成24年4月に、本市の経営相談窓口を、京都商工会議所、京北商工会の相談窓口に一元化し、新たに10名の経営支援員を配置するなど、よりきめ細かい支援体制を確立しました。  
 これにより中小企業支援体制の強化を図り、京都市内5箇所（京都商工会議所中小企業経営支援センターの洛央、洛北、洛南、洛西の4支部及び京北商工会）のより身近な相談窓口において、市、府、商工会議所の多様な経営・金融支援にワンストップでアクセスできるなど、中小企業支援を引き続き強力に進めていきます。

中小企業金融支援事業：761億7,494万円〔中小企業振興課〕

- 府市協調「京都市中小企業融資制度」の見直しによる中小企業の金融支援強化
 

厳しい経済情勢の下にある市内の中小企業者を支援するため、平成16年4月に全国で唯一、市府共同で制度を運用する「京のいきいき金融支援制度」（「あんしん借換」をはじめとした融資制度）を創設  
 平成27年度から、シンプルな制度体系に再編するとともに、融資利率の大幅な引下げ等によるセーフティネット機能の強化、さらに経営支援との連携による保証料優遇などを実施し、中小企業の金融支援を強化（URL: <http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000119631.html>）

#### 新制度の主なポイント

- 1 シンプルな制度体系 ～より分かりやすく！～  
 現行の18制度を、3グループ主要6資金に再編
- 2 セーフティネットとしての機能を強化 ～より利用しやすく！～  
 ◇ 金利の大幅引下げと融資期間の延長により中小企業の負担を軽減

利率を低減した主な資金	27.3.31 まで	27.4.1 から
小規模企業おうえん資金<ベース枠：無担保無保証人>	1.7%	1.2%
<ステップアップ枠：無担保>	2.1%	1.7%
あんしん借換資金<緊急枠> ※	2.1%	1.8%
開業・経営承継支援資金	1.8%	1.2%
市関連認定制度資金(おカ-認定・Aラッ認定企業)	1.8%	1.2%

- ※ セーフティネット保証対象業種以外の方も利用可能
- ◇ 融資期間を10年以内に延長（現行：運転資金5年、設備資金7年）
- ◇ 風水害や地震等に伴い被害を受けた方向けの災害対策緊急資金（0.9%）を常設

○ 主な金融支援制度

● 経営あんしん（セーフティネット）融資

・「小規模企業おうえん資金」…小規模企業の方

ベース枠 (無担保無保証人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・融 資 利 率：1.2%</li> <li>・融 資 限 度 額：1,250 万円</li> <li>・融 資 期 間：10 年以内（据置6箇月以内）</li> </ul>
ステップアップ枠 (無担保)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・融 資 利 率：1.7%</li> <li>・融 資 限 度 額：1,250 万円</li> <li>・融 資 期 間：10 年以内（据置6箇月以内）</li> </ul>

・「あんしん借換資金」…売上減少している方，借換希望の方

緊急枠 (売上減少，原材料費 高騰等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・融 資 利 率：1.8%</li> <li>・融 資 限 度 額：有担保 2 億円，無担保 8,000 万円</li> <li>・融 資 期 間：10 年以内（据置2 年以内）</li> </ul>
セーフティネット枠 (不況業種指定等， セーフティネット保 証適用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・融 資 利 率：新規 1.2% 借換 1.8%</li> <li>・融 資 限 度 額：有担保 2 億円，無担保 8,000 万円</li> <li>・融 資 期 間：10 年以内（据置2 年以内）</li> </ul>

● 産業活力推進（政策支援）融資

・「開業・経営承継支援資金」…創業・経営承継を行う方

<ul style="list-style-type: none"> <li>・融 資 利 率：1.2%</li> <li>・融 資 限 度 額：開業：1,000～1,500 万円（条件あり） 経営承継：有担保 2 億円，無担保 8,000 万円</li> <li>・融 資 期 間：10 年以内（据置2 年以内）</li> </ul>
--

・「京都市関連認定制度資金」…新事業創出等（Aランク認定企業，オスカー認定企業）に取り組む方

<ul style="list-style-type: none"> <li>・融 資 利 率：1.2%</li> <li>・融 資 限 度 額：2 億円（うち運転資金 8,000 万円）</li> <li>・融 資 期 間：10 年以内（据置1 年以内）</li> </ul>
---

・「京都市企業立地促進資金」…本社・工場・開発拠点又は研究所を新增設する方

<ul style="list-style-type: none"> <li>・融 資 利 率：所定金利</li> <li>・融 資 限 度 額：5 億円</li> <li>・融 資 期 間：15 年以内（据置1 年以内）</li> </ul>
--

● 中小企業支援（事業成長・持続支援）融資

・「一般資金」…一般的な事業資金を希望する方

<ul style="list-style-type: none"> <li>・融 資 利 率：所定金利（固定）</li> <li>・融 資 限 度 額：有担保 2 億円，無担保 8,000 万円</li> <li>・融 資 期 間：10 年以内（据置1 年以内）</li> </ul>
---

※利率は平成27年4月1日現在

## 未来創造型企業支援プロジェクト：2,193万円〔新産業振興室・京都高度技術研究所〕

企業の事業プランを評価・認定する「ベンチャー企業目利き委員会」を核として、将来性の高いベンチャー企業の発掘から育成まで一貫したきめ細やかなサポートを行い、企業の更なる発展を加速させます。

(URL: <https://www.venture-mekiki.jp/>)

### 【発掘】

#### ●ベンチャー企業目利き委員会

平成9年4月に設立された「京都市ベンチャー企業目利き委員会」（委員長：堀場雅夫・(株)堀場製作所最高顧問）において、全国から応募された事業プランの技術力や将来性などを審査、評価します。Aランクに認定した企業に対して各種の支援事業を実施することにより、次代の京都経済をリードするベンチャー企業を育成します。これまで、企業から523の応募があり、113の企業がAランクに認定され、平成18年には認定企業から初の上場企業が誕生しました（平成27年3月末日現在）。

#### <募集・審査>

全国公募、常時募集、年2回審査（一次審査：6月、12月、最終審査：9月、3月）

### 【育成】

#### ●Aランク認定企業に対する支援事業

##### ○専任コーディネーターによるサポート及び無料専門家派遣

専任のコーディネーターを配置し、ベンチャー企業の発掘から認定・発展に至る一貫したサポートを展開するとともに、企業のニーズに応じて、無料で専門家を派遣します。

##### ○京都市ベンチャー企業研究開発補助事業

Aランク認定企業が商品化・事業化を目指す研究開発を資金面で支援します。

##### ○新市場・事業展開可能性調査事業

Aランク認定企業が行う新事業の実現や商品化等の可能性に係る調査の実施について、資金面で支援します。

##### ○資金調達のためのプレゼンテーション会

ベンチャーキャピタルや銀行等に自社の事業プランを発表する機会を提供し、新商品の開発や新事業の展開等に必要となる資金調達の環境整備を図ります。

##### ○京都市ベンチャー購買新商品認定制度

新規性や独創性のある優れた商品を、本市が随意契約で調達できる制度を創設することで、新たな事業分野に進出しようとする認定企業の販路開拓を支援します。

##### ○「京都型グローバル・ニッチ・トップ企業育成補助金」（企業立地促進助成制度）

新規事業所の立地を支援します。

##### ○インキュベーション施設への入居及び賃料補助等（企業立地促進助成制度）

京大桂ベンチャープラザ（北館・南館）、クリエイション・コア京都御車入居時の賃料補助

##### ○産業活力推進（政策支援）融資（市関連認定制度資金）

##### ○認定企業PR事業（インターネット、関連情報誌等によるPR）など

## 中小企業パワーアッププロジェクト：3,537万円〔新産業振興室・京都高度技術研究所〕

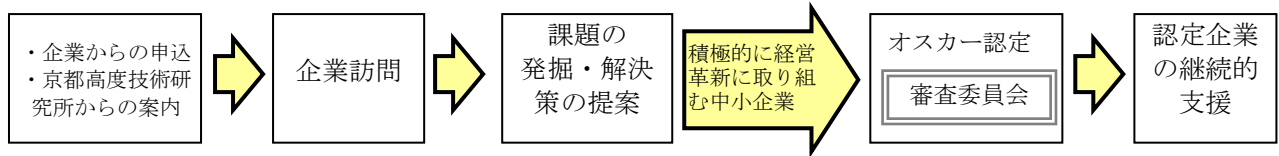
経営革新により持続的な成長が期待される企業への「オスカー認定制度（※）」を核に、将来性の高い中小企業の発掘から育成まで一貫したきめ細やかなサポートを行い、更なる発展を加速させます。

(URL: <http://www.astem.or.jp/business/support/oscar>)

### 1 事業概要

- ・京都高度技術研究所のコーディネーター等が成長に意欲的な中小企業を訪問し、経営、技術に関する相談や課題の発掘を行い、専門家や他機関とも連携しながら解決を図ります。
- ・また、優れた事業計画により積極的に経営革新に取り組む中小企業を発掘し、京都高度技術研究所が「オスカー認定」を行います。（オスカー認定企業149社（平成27年3月末日現在））
- ・オスカー認定企業に対して、コーディネーター等によるハンズオン支援や研究開発補助、海外展開支援など、認定された事業計画の実現に向けた継続的な支援策を実施することにより、京都経済の中核を担う中小企業を育成します。

## 2 事業の流れ



### ※<オスカー認定制度概要>

- (1) 応募資格…京都市内に事業所等があり、創業又は会社設立から10年以上経過している中小企業
- (2) 募集内容…新商品の開発、新たな生産・販売方式や経営管理の方法の導入等を通じて経営革新を図るための事業計画
- (3) 応募期間…随時（年2回審査予定）
- (4) 認定企業に対する支援策（一部別途審査や費用負担あり）
  - ・コーディネーター等による経営向上支援をはじめとする総合的なサポート
  - ・専門家の派遣による海外展開や知財戦略、経営計画作成等の支援
  - ・調査・研究開発支援（補助金）
  - ・ホームページやASTEM広報誌等を活用した企業PR
  - ・企業立地に関する各種補助金・助成金支援（京都型グローバル・ニッチ・トップ企業育成補助金、インキュベーション施設（京大桂ベンチャープラザ、クリエイション・コア京都御車）入居時の賃料補助）
  - ・京都市中小企業融資制度の活用
  - ・京都オスカークラブ（認定企業で構成される異業種交流グループ）への入会

## 3 販路開拓・技術マッチング支援事業

京都市内の優れた技術・製品を持つものづくり企業の販路開拓や技術マッチングを推進します。

### 京都型グローバル・ニッチ・トップ企業創出支援事業：1,780万円〔新産業振興室〕

京都市ベンチャー企業目録委員会Aランク認定や、オスカー認定、知恵創出“目の輝き”認定など、様々な認定制度を通じて発掘してきた有望なベンチャー・中小企業に対して、京都高度技術研究所や京都市産業技術研究所が中心となって設立する支援協議会が、企業の海外展開に係る課題を分析して適切な支援策を検討・展開し、専任のコーディネーターが海外市場で求められる製品開発を支援することにより、次代の京都経済を担う新たなグローバル・ニッチ・トップ企業（※）への成長促進を図ります。

※特定の分野で極めて高い国際競争力を有する企業

### 【継続事業】

### 地域プラットフォーム事業：2,608万円〔新産業振興室・京都高度技術研究所〕

京都市域における産業振興を促進するため、京都高度技術研究所を中核機関とする地域プラットフォーム体制を構築し、創業支援から経営支援まで、ベンチャー・中小企業等の成長段階に応じた各種支援策を実施します。

#### ●女性起業家セミナー「京おんな塾」

女性の起業を支援するため、必要な基礎知識を習得するためのセミナーを開催し、女性起業家の創出を図ります。

#### ●イノベーションジャングルプロジェクト支援事業

様々な世代の起業家や経営者、研究者、学生などが集い、新規ビジネスの展開や商品開発のための情報収集を行うなど、自由な交流を通してイノベーションの創出につなげる「イノベーション創出コミュニティ」の活動を支援するとともに、創業可能なシーズを保有し、市内で1年以内に会社を設立しようと考えている方を対象に、低価格による創業準備スペースの提供、会社設立に必要な資金調達の方法や法務、財務をはじめとする経営ノウハウの指導・支援を行います。



(写真：イノベーション創出コミュニティ)



(写真：創業準備スペース)

### ●ビジネス総合力養成講座

ビジネス総合力養成講座は、ビジネスを構築するうえでポイントとなる「創造力」、「共感力」、「企画力」、「表現力」などのテーマに主眼を置き、研修課程を細分化した講座スタイルにより、起業家から新規事業の創出に挑戦する企業まで幅広い人材を育成します。



(写真：ビジネス総合力養成講座)

### ●企業OB人材（KSVU）の活用

中小・ベンチャー企業の事業拡大に向けた相談を受けるとともに、その課題の解決に応じた人材（企業OB）と企業とのマッチングを中心としたコーディネート事業を、NPO法人京都シニアベンチャークラブ連合会（KSVU）と連携を図りながら推進します。

## 京都大学イノベーションプラザを拠点とした地域科学技術振興事業：3,041万円〔新産業振興室〕

京都地域における科学技術振興及び新産業創出に向け、京都大学と連携し、コーディネーターを配置して技術シーズとニーズのマッチングを行う等、産学公連携による新技術移転や地域の優れた研究成果の事業化促進等に取り組みます。

## 中小企業創業・経営支援事業：1,501万円〔中小企業振興課〕

京都商工会議所中小企業経営支援センターの4支部（洛央、洛北、洛南、洛西）において、中小企業者等が抱える経営向上に関する諸問題の解決のため、中小企業診断士による専門相談や、専門家派遣、セミナー等を実施します。

## 中小企業活性化支援事業：322万円〔中小企業振興課〕

中小企業組合等の振興、組織機能の向上を通じて、経営体質を強化し、創造性、柔軟性、機動性を発揮する地域経済の担い手として中小企業が活性化することを目指し、中小企業等連携組織化支援の専門サービス機関である京都府中小企業団体中央会を通して、組合等振興対策活性化事業、組合共同事務所設置・運営事業及びBCP普及啓発事業及び青年会活動への支援事業を実施しています。

## 業界団体活動強化支援事業：240万円〔中小企業振興課〕

業界全体の活性化を目指して実施される業界団体の主体的な活動を支援することで、小規模企業をはじめ、地域を支える中小企業の振興を図ります。

## 京都産業育成コンソーシアム分担金：400万円〔新産業振興室〕

中小企業を顧客とする視点に立ち、より効果的な産業育成策を展開するため、オール京都の体制（主要構成団体：京都市、京都府、京都商工会議所、公益社団法人京都工業会）により、京都産業を担う中小企業の育成を強力に推進します。

《重点テーマ》（予定）

①知恵産業の推進と首都圏販路開拓支援事業「京都知恵産業フェア2015（仮称）～琳派400年記念～」の実施、②京都ブランドの発信と京都企業の海外展開支援と外資誘致の促進、③京都における産業エネルギーマネジメントシステム（EMS）のさらなる推進と京フェムスの導入推進等京都産業E・E（エコ・エネルギー）の推進、④産学公連携の推進、⑤医療・健康関連産業の育成、⑥創業・ベンチャー支援のための仕組み構築、⑦京都経済センター機能についての検討を重点テーマに、産業育成の方向性を協議します。

### ●共同プロジェクト

#### ○知恵産業推進

知恵を活用した多彩な中小企業群の育成による「知恵産業のまち・京都」の実現を目指し、知恵産業の飛躍的集積に向けた取組を推進する。

#### ○首都圏販路開拓支援

知恵産業の集積を生かした新たな京都商品・製品の首都圏への販路開拓を積極的に推進するため、展示・商談会「京都知恵産業フェア2015（仮称）～琳派400年記念～」を、京都の「知恵」や「ものづくり」の源流である「琳派400年記念」に合わせ実施する。

#### ○海外展開支援

「Kyoto Japan」ロゴマークによる京都製品の海外販路開拓支援に加え、ジェトロ京都貿易情報センターも含めたオール京都の支援機関が、機能的に中小企業の海外展開を支援する仕組みを構築する。



#### ○京都産業E・E（エコ・エネルギー）推進

エコ・エネルギー関連産業の創出・振興や新エネルギーの開発・普及に向け、26年度から実施している京フェムス推進事業に加え、BEMSも含めた産業エネルギーマネジメントシステムの一体的な普及・啓発等に向けた取組を推進する。

#### ○産業人材育成

人材育成事業の効率的実施を目指した共同化を促進するとともに、「きょうと産業人材育成情報サイト」等による情報発信を充実させる。

#### ○産学公連携

オール京都で産業界と行政、大学の連携強化を通じた地域経済の活性化を図るため、イノベーション構想の推進をはじめとした「イノベーションの都推進宣言」の実現に向けて活動をさらに強化する。

#### ○iPS等再生医療関連産業育成

「iPS等再生医療関連産業育成パネル」において、京都における医療産業の将来を見越した支援の在り方につきテーマを設定しながら議論を進める。また、HP等を通じて幅広い医療関連情報を提供する。

#### ○創業・ベンチャー支援

ベンチャー企業支援のための中堅企業経営者によるメンター支援、小さくともきらりと光る地域のベンチャー（ローカルベンチャー）の育成、京都大学をはじめとする大学との連携等につき検討し、京都ならではの新たな創業・ベンチャー支援の仕組み構築を目指す。

●連携プロジェクト

コンテンツ、試作産業等について、関係団体・機関と密接に連携して取り組みます。

●施策の協創・調整

各機関が実施する産業支援施策について、産業育成を強力に推進する観点から、新規の支援策も含め、施策の協創・調整を図ります。

●情報発信

ホームページ（<http://www.kyoto-conso.jp>）において、さまざまな産業支援施策をニーズに応じて検索できる「京都・企業お役立ちナビ」「医療産業・iPS等再生医療関連産業応援サイト」をはじめ、各機関の施策・事業等を一元的に情報発信し、「見える化」を図るとともに、共同プロジェクトに関連したセミナー等を開催します。

知恵産業創造支援事業：2,600万円〔新産業振興室〕

京都が持つ伝統、文化などの地域資源の活用や地域の課題解決に資する事業で、中小企業が自社の強み（知恵）を生かした創意工夫や独創力のある事業に対して補助金を交付します。

〔限度額〕300万円 補助率2/3以内

〔補助対象者〕京都市内に主たる事業所等を有する中小企業者

知恵産業融合センター推進事業：－（産業技術研究所運営費交付金に含む）

〔地方独立行政法人京都市産業技術研究所〕

京都市産業技術研究所の技術力をベースにした企業への技術支援や企業マッチング等に取り組み、伝統技術と先端技術の融合や新たな「気づき」による新技術・新商品の開発等を行った企業を「知恵創出“目の輝き”企業」として認定するなど、知恵産業を技術面から推進していきます。

（「知恵創出“目の輝き”認定：平成25年度からスタート。認定企業8社（平成27年3月末日現在））



## 2 産業振興対策

### 【新規事業】

#### 京都市産業戦略ビジョン(仮称)の策定：800万円〔産業政策課〕

本市における産業構造や国内外の経済動向を踏まえ、文化や福祉と産業、雇用、サービス業の生産性の向上などの新しい視点も取り入れるとともに、様々な角度から検証を行い、京都の産業、経済の発展に資する総合的なビジョンを策定します。

#### 京都館事業の新展開に向けた検討：400万円〔産業政策課〕

東京の八重洲に位置する「京都館」は、伝統産業や観光をはじめとする京都の情報を首都圏から国内外へ発信しています。2020年の東京オリンピック・パラリンピックなどを見据え、より効果的な発信を行うため、京都館事業を抜本的に見直し、新たな事業展開を検討します。

### 【継続事業】

#### 京都市産業連関表の作成：514万円〔産業政策課〕

市内産業間の取引関係や、市内生産額と需要額、輸出入額との関係など基本的な経済構造をまとめた産業連関表を作成し、京都の強みを伸ばす産業政策の企画立案に役立てるとともに、政策効果を客観的に評価するためのツール等としての活用を目指します。

(「京都市産業連関表」公表までのスケジュール(予定))

- ・平成23年度 産業連関表作成手法の検討，特別調査の実施  
～24年度 経済波及効果推計手法の検討
- ・平成25年度 産業連関表の作成(データの収集，加工)  
～28年度
- ・平成28年度 京都市産業連関表の公表

#### 局情報提供事業：971万円〔産業政策課〕

市内中小企業の経営動向について四半期ごとに調査分析を行う「中小企業経営動向実態調査」を実施するとともに、本市経済の現況について解説した「京都市の経済」や、京都市の産業政策についての考え方や最新研究事例等を紹介する「京都商工情報」を作成し、冊子の配布やインターネットによる情報提供を行います。



勸業館（みやこめっせ）ESCO事業：1,279万円〔産業総務課〕

京都市勸業館（みやこめっせ）にESCO事業を導入し、二酸化炭素排出量及び電力料金の削減を図ります。

ESCO事業は、民間のESCO事業者が、施設の省エネルギー化に資する計画、工事、維持管理等の包括的なサービスを提供するもので、ESCOサービス期間中（平成20年度から15年間）の二酸化炭素排出量及び電力料金の削減を保証し、本市は電力料金の削減額の範囲内で、ESCO事業者に報酬（ESCOサービス料）を支払う仕組みです。



（写真：京都市勸業館（みやこめっせ））

京都館運営事業：1億2,995万円〔産業総務課〕

平成18年10月に東京駅八重洲口前に移転した「京都館」では、京都情報の総合発信拠点として、各種取組を進めています。

●伝統工芸ギャラリー

「伝統産業ふれあい館事業」との連携も含めた伝統工芸品の展示等を通して、伝統産業関連情報を発信しています。

●情報コーナー

観光情報はもとより、京都創生の取組をはじめとする本市重要施策など、様々な京都関連情報を発信しています。

●催事・体験コーナー

観光PR事業をはじめ、工芸作家等の作品展・実演や伝統の技を体験できる催事、京都を学ぶ講座など、多彩な事業を実施しています。

●京都館のにぎわい創出（物販）

和の暮らしをコンセプトとして、四季折々の季節に応じた伝統工芸品等の多彩な京都産品を提供しています。

また、魅力ある伝統工芸品等の新商品のテスト販売を通して、市内企業の首都圏での販路拡大を支援しています。



（写真：京都館）

●京都PR及びイベント

観光PRイベント等の実施やホームページ、フェイスブックを通じて、京都関連情報の発信を図るとともに、京都館のPRを行っています。

所在地：東京都中央区八重洲2丁目1番1号  
ヤンマー東京ビル1階

開館時間：10:30～19:00

休館日：3・9月の最終水曜日

年末年始（12/30～1/3）

#### CSR（企業の社会的責任）推進の支援：74万円〔産業政策課〕

企業の社会に対する影響が増す中、社会を構成する一員である企業が、その存立基盤である社会に対する責任（企業の社会的責任：CSR）を果たすことが強く求められています。こうした状況を踏まえ、以下の事業を通じて、企業の取組を支援します。

- CSRに関する講座の開催
- ホームページを活用したCSRに関する諸情報の提供
- CSRに関する啓発DVDの貸出し など

#### 中小企業海外展開支援事業：1,470万円〔産業政策課〕

豊富な海外展開支援施策と海外ネットワークを持つJETROと連携し、京都企業の海外展開や新たな海外需要の取込みを支援します。海外展開支援コーディネーターを配置し、JETRO京都貿易情報センターやオール京都の支援機関と連携した総合的な支援体制の下で、中小企業の経営課題に応じた施策の活用をサポートします。

#### 京都クリエイティブ海外展開助成支援事業：200万円〔産業政策課〕

京都の強みを生かした産業、技術、サービスを広く海外に発信する民間事業者の取組に対して、京都府及び京都商工会議所と共同で支援を行い、京都ブランドの価値向上と海外販路開拓につなげます。